

生駒市立鹿ノ台小学校 校長室から H24.5.29

**しか小だより No.2**

**見えましたか？世紀を超えた天体ショー**



あっという間の3分間でしたが、学校では雲のすき間から金環日食のきれいなリングを見ることができました(左上)。影で写す準備をしていたのですが、影ができませんでした。郡山では日が差していたので、リングになった影の撮影ができました(右上)。

**春の校外学習に行きました(1年・2年・4年)**



1年(高山サイエンス)「月面探査車」と「アルキメデスのねじ」



2年(信貴山のどか村)「いちご狩り」と「フィールドアスレチック」



4年(市の環境施設)「清掃センター」と「浄化センター」

**職員等紹介** No.1で紹介した職員以外にも様々なスタッフが関わっています。なお、今年度は、生駒市と提携している奈良教育大学の院生が、春と秋に2名ずつ教育実習します。

ALT	Kevin Jemison	初任者研修講師	赤坂 久仁子
英語サポーター	安井 いつみ	初任者研修講師	遠藤 夏江

**登美ヶ丘高校の先生に来ていただきました**

今年度、荒木先生(鹿小出身)と中西先生に、5年生で運動能力向上のために体育の専門的な立場から様々な指導をしていただきました。また、1・2年生の英語体験学習に、ALT(アイリーン先生)に来ていただきました。



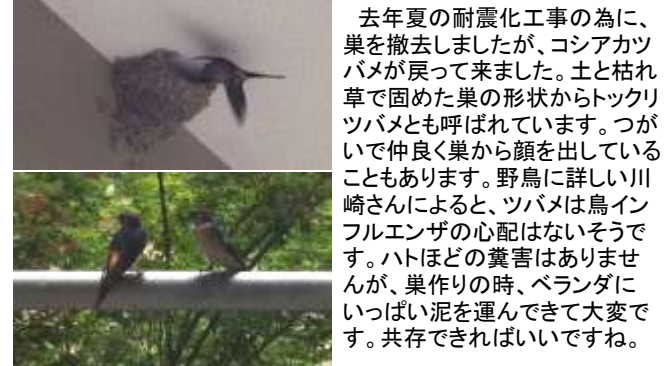
**♪♪♪ どんな歌ができるかな ♪♪♪**



去年度(劇「100万回生きた猫」)に引き続き、文化庁の「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」で、今年度は11月に神奈川フィル管弦楽団に来ていただくことになりました。

それだけではなく。なんと、訪問先の小学校のオリジナル曲「私たちだけの合唱曲」を作るという企画もあります。これから、児童会を中心に詞の言葉や思いを募集し、詞を作ります。それから、その詞のイメージに合う曲のフレーズを募集します。そして、みんなで作った詞と曲をベースに神奈川フィルの方が完成させてくださいます。どんな合唱曲ができるか楽しみです。

**ツバメの巣が戻ってきました**



去年夏の耐震化工事の為に、巣を撤去しましたが、コシアカツバメが戻って来ました。土と枯れ草で固めた巣の形状からトックリツバメとも呼ばれています。つがいでも仲良く巣から顔を出していることもあります。野鳥に詳しい川崎さんによると、ツバメは鳥インフルエンザの心配はないそうです。ハトほどの糞害はありませんが、巣作りの時、ベランダにいっぱい泥を運んで来て大変です。共存できればいいですね。

**6月のめあて 廊下の右側を歩こう。 雨の日の過ごし方を考えよう。**

廊下を走ったり、左を歩いたりしたら危険です！注意しよう！

**※9月21日(金)の低学年の学習参観は、前日20日(木)に変更します。**

**スズメバチの巣を発見**



校舎北側の斜面の樹にスズメバチの巣が見つかりました。古い巣の様で、取る時に割れてしまいましたが、中の様子がよく分かります。理科室の陳列棚にある割れていない巣と並べてみました。

**菓子それぞれ：綿菓子と金平糖**



現代ではあらゆるところに砂糖が使われて知らず知らずのうちに摂取していますが、昔は貴重品でした。その砂糖そのものを味わうものに綿菓子(関東では綿あめ)と金平糖がありますが、とても対照的です。綿菓子は、あっという間に作られてあっという間に口の中で溶けてしましますが、金平糖は、ちっちゃい餅米を核にして2週間かけてできます。ゆっくり味わいましょう。(左上写真はWikipediaより)

**コンサートチケットと日食用めがねのお礼**

毎年ゲストティーチャーとして5年生にバイオリンを聞かせていただいている関西フィルの齋藤清さんの定期演奏会が学園前駅前の奈良市西部公民館ホールであります。そのチケットをいただきましたので、3年生以上の希望者に抽選で配布します。また、金環日食に関して、メガネ会社から日食用メガネをいただいて6年生に配布しました。家庭で購入された日食用メガネ同様、将来、日本や世界のどこかでまた役に立ててください。話は飛びますが、この会社の創業者が造った、三城自然博物館という化石をいっぱい展示したすてきな博物館が姫路にありました。



